

## 【菊川地区】

### 市長と語ろう！もやいミーティング概要

- 1 日時 平成25年12月15日（日） 14:00～15:35
- 2 場所 菊川公民館
- 3 参加者数 44名
- 4 出席者 市長 木村 健一郎  
副市長 青木 龍一  
企画総務部長 住田 英昭  
行政改革推進室長 久村 信幸
- 5 会議録

#### （菊川 - 01：人口減少への対策）

Q) 人口減少への対策をどのように考えているか。

市長) 子育て支援に力を入れたい。また、水素を活用した新たな起業を掘り起こし、若い人が活躍できる就労の場を増やしたい。

副市長) 社会減に対しては魅力のあるまちにすることで働く場を創出したい。自然減に対しては、子育てを含めた住みやすいまちにして解決したい。

#### （菊川 - 02：農林業の振興）

Q) 農林業の振興はどのように考えているか。

市長) 農業経営の法人化・国や県と連携したほ場整備・6次産業化への取り組みなど、さまざまな支援を行いたい。道の駅も大いに活用していただきたい。また、中山間地域では、夢プランの支援事業を行っている。コミュニティを中心とした取り組みを行っていただければ支援したい。

#### （菊川 - 03：市民館の解体）

Q) 市民館は廃止せずに存続してほしい。利用料も安く、部屋数も多いし、文化を楽しむ場所がなくなるのは寂しい。

市長) 市民館は解体し、本庁舎工事による資材置き場や駐車場とする。市民館利用者が今後も活動できるような仕組みを作りたい。

#### （菊川 - 04：市民館の解体）

Q) 市民館は解体する前に市民の声を聞くべき。中ホールの建設、小ホールの存続を要望する。

市長) 現在、利用状況を調査中であり、その結果を基に対応を考えたい。中ホールは長期構想の中で考えたい。

(菊川 - 05 : 図書館の整備方針)

Q) 図書館に対する市長の考えが伝わってこない。

市長) 図書館機能は大切と考えており、中央図書館を充実させたいと思っている。それに加えて、中心市街地の賑わいの創出のため、人が集まることができるカジュアルな図書館を駅に作りたい。

(菊川 - 06 : 市長との対話の機会)

Q) 市長と直接話ができる機会を作ってほしい。

市長) 議会を中心に、私の思いを伝えたい。また、まちづくり提言制度を利用していただきたい。

(菊川 - 07 : 新庁舎の建設事業費)

Q) 新庁舎建設のコストが高すぎる。

市長) 新庁舎は豪華なものを作るつもりはない。コストを抑えつつ、市民を守ることでできる新庁舎の基本計画に対し、パブリックコメントを実施した。これらの意見を踏まえ、引き続き丁寧な説明を行いたい。

(菊川 - 08 : 住居表示)

Q) 下上地区は、多くの人住んでいるにもかかわらず、住居表示が分かりにくい。住居表示はコミュニティの原点。分かりやすいものにしてほしい。

市長) 住居表示に関する市の考え方は、まず、地元で話を盛り上げていただき、それを受けて市と地元で進めたい。

(菊川 - 09 : 水道料金)

Q) 息子と同居を始めたら、水道料金が大幅に上がった。水道局から、メーターを2つ設置すれば料金が下がると説明を受けたが本当か。

副市長) 個別の事情が分からないが、使用量が増えたことに伴い従量制により、料金単価が上がったのではないか。世帯ごとにメーターを設置することも可能であるが、水道料金が下がるとは一概には言えない。

(菊川 - 10 : 買い物弱者対策)

Q) 買い物弱者対策等で中山間地域が注目されているが、小畑や四熊地区は中山間地域からは外れているものの、今後、買い物ができない高齢者が増えてくる。公民館でマーケットのようなものができるか。

市長) 買い物弱者対策は民間も行っているが、道の駅ソレーネ周南でも、対策に取り組みたいという意気込みである。また、頑張る地域は応援するので、地域で取り組みを行ってほしい。

(菊川 - 11 : 金峰事件)

Q) 金峰事件の原因・対策についてどのように考えているか。

市長) あってはならない悲惨な事件。原因は、裁判を通じて明らかになる。市としては、金峰地区の方へのケアをしっかりと行うため、保健師を派遣し、地区の方々のご相談に対応している。

(菊川 - 12 : 公園整備)

Q) 地域には子ども達が遊べないような状態の公園があり、市にバックアップしてもらいながら、自治会の有志で整備してきた。自助・共助・公助の典型的な例だと思うので、引き続き支援をお願いしたい。

市長) 素晴らしい取り組みである。全地域の人にこのような取り組みを知ってもらいたい。

(菊川 - 13 : 公園整備)

Q) 公園があっても「声がうるさい」という理由で、子どもを寄り付かせないようにしている。公園を作ることが無駄では。

市長) うるさいと覚めることもあるかもしれないが、元気に遊んでいる子どもに対し、大らかな目で見たい。

(菊川 - 14 : 行政相談)

Q) 県が行政相談を行っている。相談内容がどのように市へ回るのか不明だが、担当者に直接相談の方が先ではないか。

市長) さまざまな相談窓口があることは良いこと。たらい回しがないう、行政相談員とも連携したい。

(菊川 - 15 : 法定外公共物)

Q) 青線・赤線の補修ができていない。かつては国の管轄であったが、市へ移譲されたと思う。補修工事の状況はどうなっているのか。

市長) 地元管理ではあるが、公の土地としての管理をきちんと行いたい。また、専門知識を有する職員を育てていきたい。

(菊川 - 16 : 四熊公民館の利用)

Q) 四熊公民館が数年後に廃館と聞いたが、あと何年使用可能か。廃館後も避難場所・イベント開催のために利用可能か。維持管理費用の負担はどうなるのか。

市長) 支所・公民館の機能は、これからも残す。四熊公民館の廃止は、今のところ考えていない。ただし、残すためには工夫が必要で、地域の皆さまと共に考えたい。今後の管理は、公共施設再配置計画の中で話し合いたい。

(菊川 - 17 : 小畑公民館の業務)

Q) 小畑地区にとって公民館は地区の柱であり、公民館を通じて何でも行っている。しかし、地域だけで維持するのは大変。公民館に、何でも相談を受けられる人を配置してほしい。

市長) 公共施設基本方針(案)について現在パブリックコメントを行っているので、意見をいただきたい。今後、どのようにするかはこれから決めていくので、寄せられた意見は参考にさせていただく。

## 要約一覧

## 菊川地区

管理 NO	内容	担当		質問	回答
菊川-01	人口減少への対策	政策企画課		人口減少への対策をどのように考えているか。	子育て支援に力を入れたい。また、若い人が活躍できる就労の場を増やしたい。
菊川-02	農林業の振興	農林課		農林業の振興はどのように考えているか。	農業経営の法人化・国や県と連携したほ場整備・6次産業化への取り組みなど、さまざまな支援を行いたい。また、コミュニティを中心とした取り組みを行っていただければ支援したい。
菊川-03	市民館の解体	総務課	文化スポーツ課	市民館は廃止せずに存続してほしい。	市民館利用者が今後も活動できるような仕組みを作りたい。
菊川-04	市民館の解体	総務課	文化スポーツ課	市民館代替の中ホールの建設、小ホールの存続を要望する。	利用状況を調査中。その結果を基に対応を考えたい。中ホールは長期構想の中で考えたい。
菊川-05	図書館の整備方針	中心市街地整備課	中央図書館	図書館に対する市長の考えが伝わってこない。	図書館機能は大切で、中央図書館を充実させたい。それに加えて、カジュアルな図書館を駅に作りたい。
菊川-06	市長との対話の機会	政策企画課		市長と直接話ができる機会を作ってほしい。	議会を中心に、私の思いを伝えたい。また、まちづくり提言制度を利用していただきたい。
菊川-07	新庁舎の建設事業費	総務課		新庁舎建設のコストが高すぎる。	新庁舎は豪華なものを作るつもりはない。コストを抑えつつ、市民を守ることでできる新庁舎の基本計画案を作成している。
菊川-08	住居表示	市民課		住居表示はコミュニティの原点。分かりやすいものにしてほしい。	地元で話を盛り上げていただき、それを受けて市と地元で進めたい。
菊川-09	水道料金	上下水道局・料金課		二世帯同居による水道料金の値上がりに対し、メーターを2つ設置すれば料金が下がると説明を受けたが、本当か。	世帯ごとにメーターを設置することも可能であるが、水道料金が下がるとは一概には言えない。

管理 NO	内容	担当		質問	回答
菊川-10	買い物弱者対策	道の駅推進課		小畑・四熊公民館に、高齢者の買い物支援を目的にしたマーケットができないか。	買い物弱者対策は民間も行っているが、道の駅でも、対策に取り組みたいという意気込みである。頑張る地域は応援するので、地域でも取り組んでほしい。
菊川-11	金峰事件	健康増進課		金峰事件の原因・対策についてどのように考えているか。	あつてはならない悲惨な事件。市として、金峰地区の方へのケアをしっかりと行うため、保健師を派遣し、相談に対応している。
菊川-12	公園整備	公園花とみどり課		公園整備を、市にバックアップしてもらいながら、自治会の有志で整備してきた。引き続き支援をお願いしたい。	素晴らしい取り組み。全地域の人にこのような取り組みを知ってもらいたい。
菊川-13	公園整備	公園花とみどり課		「子どもの声がうるさい」という理由で、子どもを公園に寄り付かせないようにしている。公園を作ることが無駄では。	元気に遊んでいる子どもに対し、大らかな目で見してほしい。
菊川-14	行政相談	生活安全課		県の行政相談の内容がどのように市へ回るのかわからないが、担当に直接相談する方が先ではないか。	さまざまな相談窓口があることは良いこと。たらい回しがないよう、行政相談員とも連携したい。
菊川-15	法定外公共物	道路課	河川港湾課	市に移譲があった青線・赤線の補修工事の状況はどうなっているのか。	地元管理ではあるが、公の土地としての管理をきちんと行いたい。また、専門知識を有する職員を育てたい。
菊川-16	四熊公民館の利用	行政改革推進室	生涯学習課	四熊公民館が数年後に廃館と聞いたが、あと何年使用可能か。	四熊公民館の廃止は、今のところ考えていない。
菊川-17	小畑公民館の業務	行政改革推進室	生涯学習課	小畑公民館に、何でも相談を受けられる人を配置してほしい。	公共施設再配置の基本方針(案)のパブリックコメントに意見をいただきたい。寄せられた意見は参考にする。